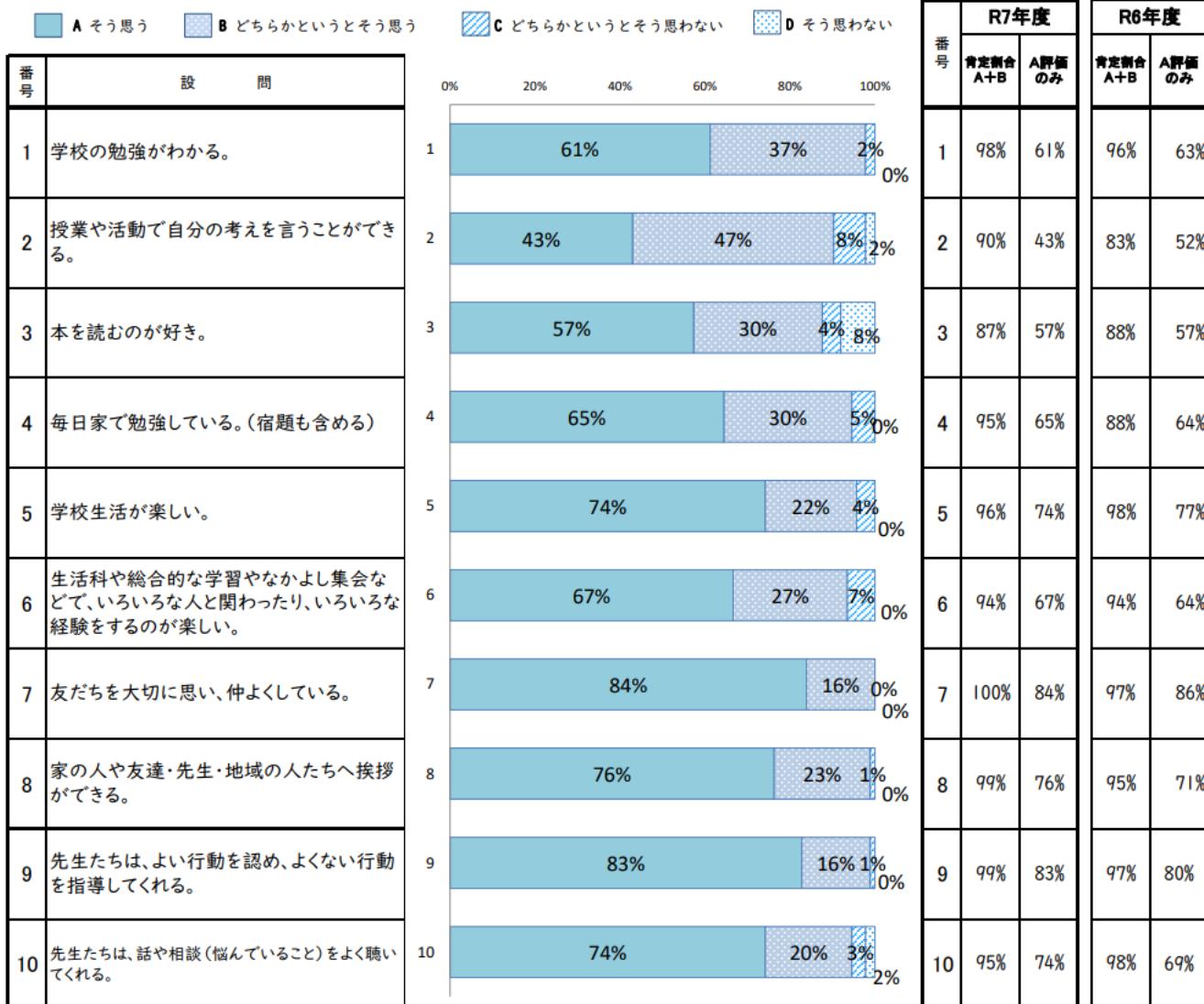




令和7年度 教育活動に関するアンケート結果

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。今後の学校教育活動に活かさせていただきます。

R7年度 児童アンケート結果



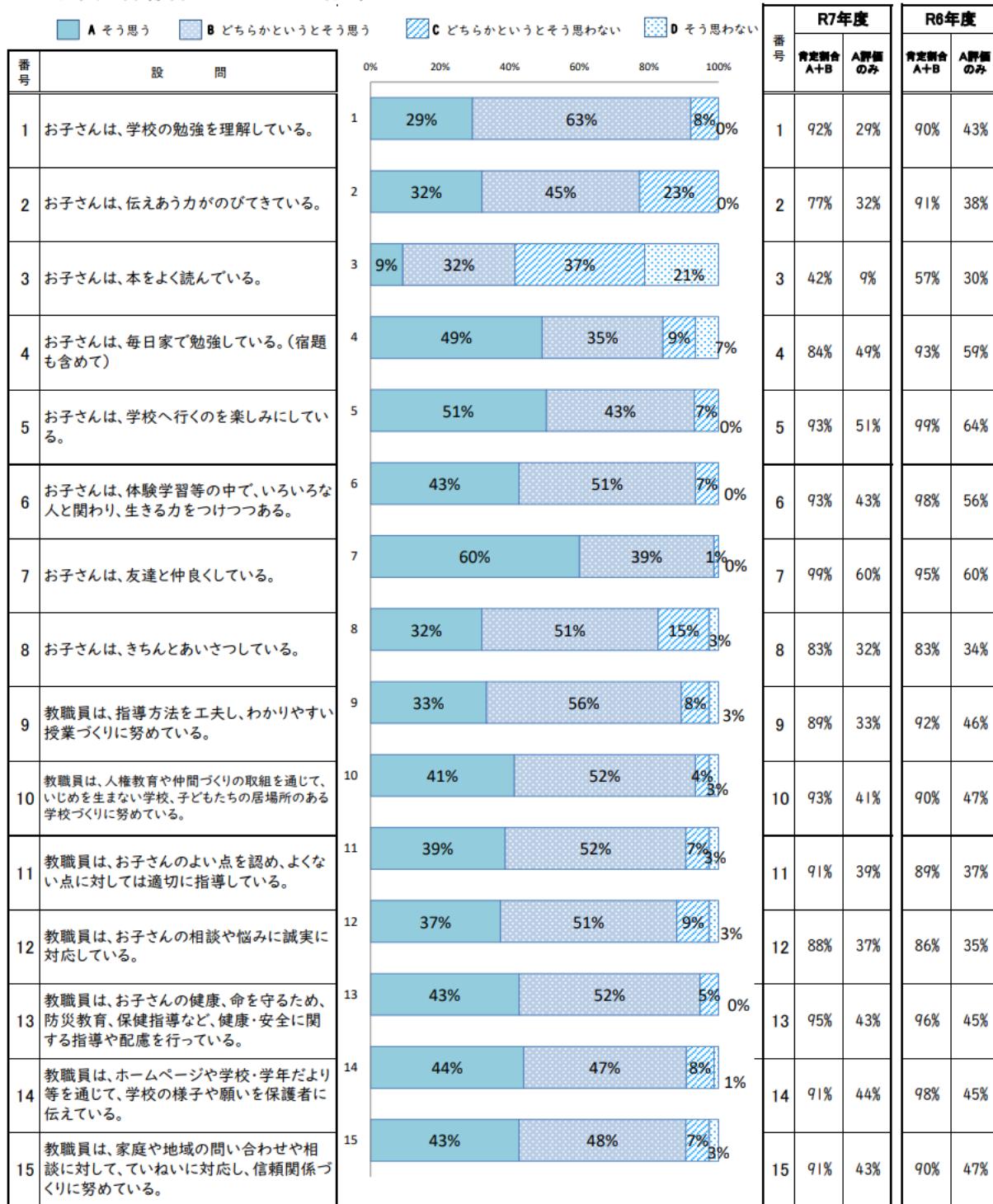
肯定的評価（A評価「そう思う」とB評価「どちらかというとそう思う」を合わせた回答）は、6設問に増加が見られました。本年度は、肯定的評価90%以上の回答が9設問(昨年度比2設問増)ありました。

多くの児童が、家人の人や友達・先生・地域の人に対して挨拶をしていると捉えています。地域の方々からも、「明るい挨拶ができるようになってきたね。」とのお声をいただいています。学校での日常的な挨拶の励行に加え、児童会によるあいさつ運動等に取り組みました。また、ご家庭でのお声掛けや、地域の方々による登下校ボランティアの活動・さわやかあいさつ運動等に依ると考えられます。ありがとうございます。

全ての児童が、友だちを大切に思い、仲良くしていると考えています。学校では、アンケートや教育相談等に取り組んだり、普段の様子を見守ったりして、児童の実態を掴んできました。そして、全校体制で、ちがいを認め合った仲間づくりを行ってきたことが、児童どうしのつながりを深めることができたのではないかと考えます。

一方で、一部の児童が、学校の勉強がわからなかったり、学校生活が楽しいと思えなかったりしています。引き続き、個を大切にした授業を展開し、基礎基本の定着と学ぶ力、表現力の向上を図っていきます。また、よい行動を認め、よくない行動を指導したりするとともに、一人ひとりの児童の話や相談を聴き、教職員間で共通理解を図ったりしていきます。

R7年度 保護者アンケート結果



昨年度比で、肯定的評価（A評価「そう思う」とB評価「どちらかというとそう思う」を合わせた回答）は、6設問に増加が見られました。また本年度は、肯定的評価90%以上の回答が9設問ありました。

多くの保護者様が、お子さんが友だちと仲良くしていて、学校へ行くことを楽しみにしていると捉えています。それを裏付けるように、多くのお子さんが友だちと仲よくしていて、学校生活が楽しいと感じています。これは、一人ひとりが意欲的に取り組める授業づくりを行ったり、仲間づくりの取組を通じて子どもたちにとって居場所がある学校づくりに努めてきた結果と考えています。

多くの児童が、授業や活動で自分の考えを言うことができる、毎日家で勉強をしている（宿題を含む）、本を読むことが好きであると捉えています。一方で、一定数の保護者様は、お子さんが伝えあう力がのびていること、本をよく読むこと、毎日家庭で勉強することについて、否定的評価（C評価「どちらかというとそう思わない」とD評価「そう思わない」を合わせた回答）をされています。伝えあう力の育成、読書習慣の定着や家庭学習については、校内において更に分析を行い、取組の見直しをしていきたいと思います。

また、これまで子どもたちに対して良い点を認めたり、相談や悩みに対応したりしてまいりましたが、十分とは言えず保護者様の中にはご心配を抱えている方がいらっしゃいます。引き続き、教職員に加え、スクールカウンセラーによる教育相談も活用しながら、保護者様やお子様の困り感について一緒に考えさせていただきたいと思います。